



第2回WIN-WIN最適循環セミナー

付加価値の『WIN-WIN最適循環運動』 自動車総連の取り組みについて



2018年4月9日
View-well Square

Contents

1. 付加価値の『WIN-WIN最適循環運動』の振り返り
2. 自動車総連全体テーマに対する取り組み
3. 今後の取り組み

付加価値の『WIN-WIN最適循環運動』の目指す姿

自動車産業の競争力を、企業規模の大小に関わらず職場段階から高め、
付加価値を産業のバリューチェーンに循環させる『最適循環運動』を2016年1月にキックオフ



付加価値の『WIN-WIN最適循環運動』を通じて、「組合員・家族の幸せ」、
「お客様の満足」と併せ、「経済・社会の発展」、「産業・企業の繁栄」を目指す

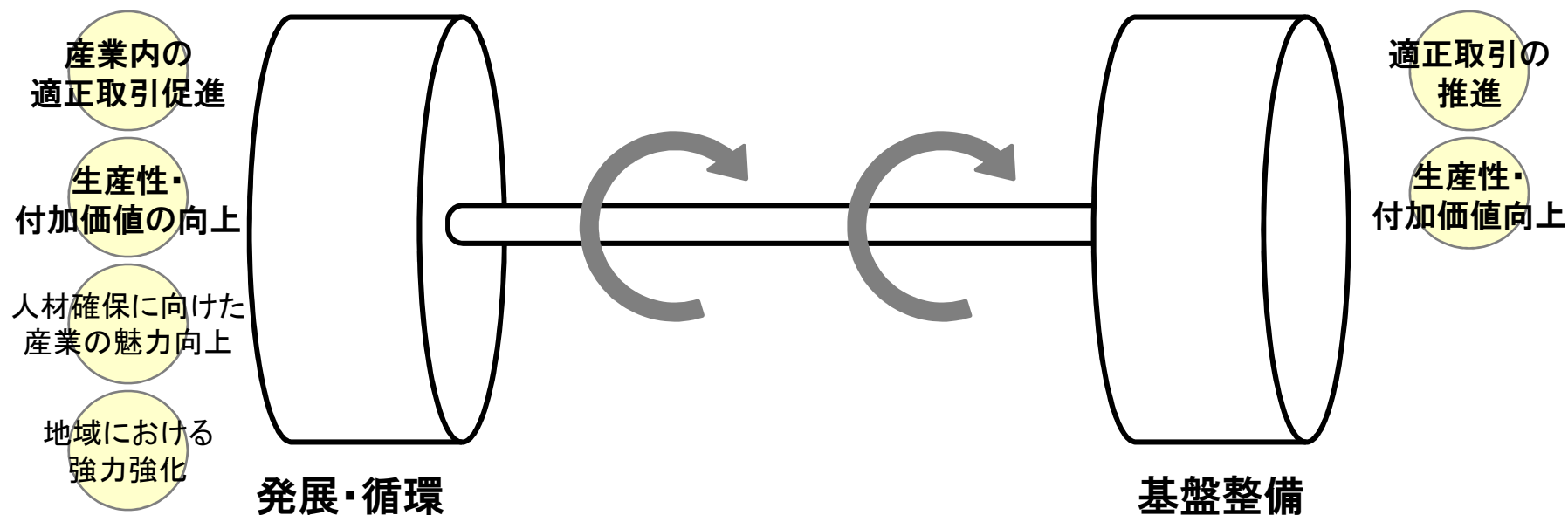
テーマ			
大項目		中項目	
A	産業内の適正取引の推進	1	下請法・自動車産業適正取引ガイドラインの周知徹底
		2	適正運賃の種々に向けた取り組み
B	生産性・付加価値の向上	1	「スマートものづくり応援隊」の活用
		2	「ベストプラクティス（好事例）」の集約・展開
		3	カレンダーの統一に向けた検討
		4	商習慣の改善（過度な値引き販売・自社登録などの解消）
		5	月間・年間における繁閑差の解消
		6	メーカー系列内外の協力強化による人的相互支援の実施
		7	車輛輸送に関する制度課題への取り組み推進
C	人材確保に向けた産業の魅力向上	1	ものづくり産業の魅力向上
		2	販売会社の魅力向上
		3	ドライバーの魅力向上
D	地域における協力強化	1	地域におけるモータープールの共有化・共同輸送による効率化
		2	地域における育児・介護と仕事の両立支援と地域貢献

4項目14テーマを設定し、具体的取り組みを実施

自動車総連最適循環運動と自工会・部工会自主行動計画は車の両輪

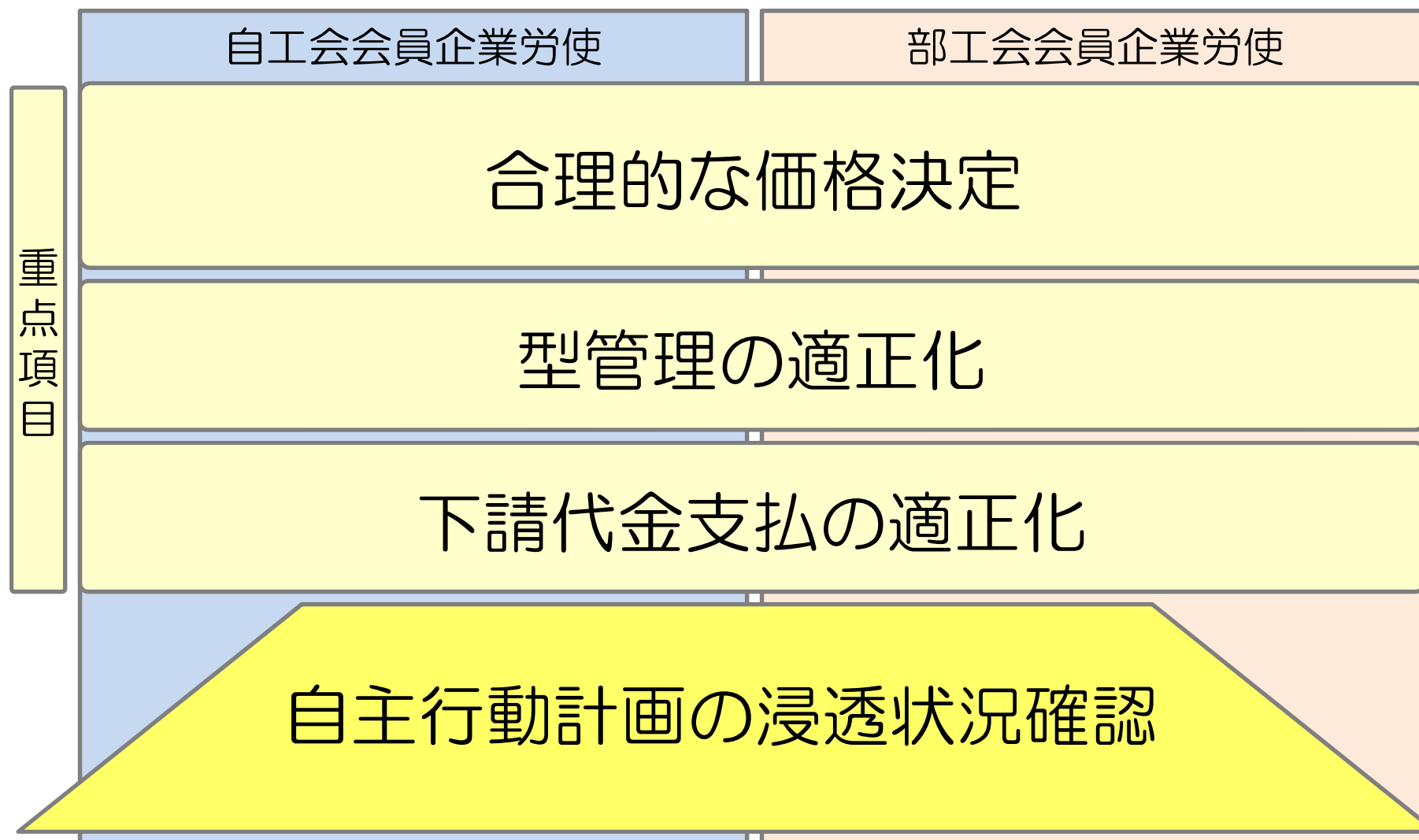
自動車総連
付加価値の『WIN-WIN最適循環運動』

自工会・部工会
自主行動計画



適正取引促進と生産性・付加価値向上に向けて着実な前進を図る

自工会・部工会 自主行動計画に対する取り組みについて労使意見交換を実施



取り組みが進み始めていることを確認、全体に波及させていくことが必要

自工会との産業労使会議で自主行動計画の進捗について意見交換



自工会取り組み内容

- 自主行動計画のフォローアップを実施
- 部工会とは今後も連携して適正取引、付加価値向上に努めていく

自動車総連意見内容

- メーカーを中心に周知・徹底を確認
- 一方で部品メーカーからは課題の声もある
- 引き続き、着実な取り組みの前進をお願いする
- 整備士・ドライバー不足は、産業全体での取り組みが必要

自工会見解

- 自主行動計画の実践により、日本の産業全体の競争力強化を目指す
- 今後も労使でフォローアップしていきたい

今後も意見交換を実施し、課題のつぶし込みに向け連携していくことを確認

部工会との産業労使会議で自主行動計画の進捗について意見交換

■部工会回答

- 支払条件の改善については、大企業間での手形取引が改善されないことが要因
- 自工会と連携して実施してきた下請法、自動車ガイドラインセミナーも継続して開催する
- 会員企業への周知・要請や支援活動を継続するとともに、自工会等関係団体へも改善を要請していきたい



■自動車総連コメント

○自動車産業は、他産業に比べ適正取引の実践が進んでいることを確認

○tier3、4などの産業の隅々までの周知徹底をお願いしたい

○一層の浸透に向け、引き続き連携した取り組みをお願いする



自動車産業における適正取引の拡大に向け、連携していくことを確認

自工会 自主行動計画が改訂され、実行力がより強化される(2018年3月30日改訂)

■自主行動計画 改訂ポイント

1) 型管理の適正化

- ・未来志向型・型管理に向けたアクションプランの実施要領の着実な実行を明記
- ・必要な費用の負担について、保管義務期間、型の返却や廃棄の基準、一括生産/買取制度、再生産時の運用などについて、ルール・マニュアルを整備し、取引先とも共有して運用徹底を記載

2) 下請代金支払の適正化（現金化を推進する旨を記載）

- ・下請代金の支払いをできる限り現金払いとするよう努める

3) ステップアップ

- ・フォローアップ調査において、進捗が十分でなかった項目については、早期に改善を進める

改訂内容については今後もフォローアップし、組織内への周知を図る

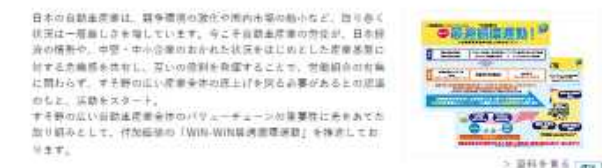
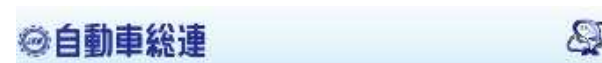
【B-2「ベストプラクティス(好事例)の集約・展開」】特設ホームページを作成

- 中小企業向けの施策や、各労連から集約した好事例、自動車総連本部にて取材した事例などを掲載
- 好事例を共有し、水平展開を図ることで各企業の生産性向上に繋げる



■ベストプラクティス（好事例集）

支援元/先の業種	関係性	実施の目的(背景)	支援決定プロセス
メーカー⇒車体	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	人事担当者間の協議
メーカー⇒車体	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	政府要請のもと、観光バスの高層
メーカー⇒部品	系列会社（資本関係あり）	工場移設に伴う教育・研修	関連を通じ、業務の一環として進
メーカー⇒部品	系列会社（資本関係あり）	製品の生産支援	災害時等、部品納入懸念の懸念に
メーカー⇒部品	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	人事担当者間の協議
メーカー⇒部品	取引先（資本関係なし）	生産変動に伴う人員調整	人事担当者間の協議
メーカー⇒部品	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	購買からの要請
メーカー⇒部品	取引先（資本関係なし）	生産変動に伴う人員調整	購買からの要請
メーカー⇒部品	取引先（資本関係なし）	生産性向上	取引先から生産量増に伴う能力面
メーカー⇒部品	系列会社（資本関係あり）	設備のメンテナンス	設備の不具合による稼働率低下の
メーカー⇒部品	系列会社（資本関係あり）	設備のメンテナンス	一時的な余剰人員の解消でメーカー
車体⇒車体	—	生産変動に伴う人員調整	系列内で余剰人員を要請し、人員
車体⇒車体	—	生産変動に伴う人員調整	一時的な余剰人員の解消でメーカー
車体⇒地域企業	—	地域企業の人手不足の解消	購買からの要請
部品⇒メーカー	取引先（資本関係なし）	生産変動に伴う人員調整	購買からの要請
部品⇒メーカー	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	購買からの要請
部品⇒メーカー	系列会社（資本関係あり）	工場移設に伴う教育・研修	購買を通じ、業務の一環として進
部品⇒メーカー	取引先（資本関係なし）	人材育成	メーカー教育研修プログラム参加
部品⇒メーカー	取引先（資本関係なし）	人材育成	メーカー開発部門への定期教育仕
部品⇒部品	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	グループ内で定期的な人員調整が
部品⇒部品	取引先（資本関係なし）	生産変動に伴う人員調整	定期的な人員調整が行われている
部品⇒部品	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	購買を通じ、取引先から人手不
部品⇒部品	系列会社（資本関係あり）	生産変動に伴う人員調整	関連を通じ、業務の一環として進
部品⇒部品	取引先（資本関係なし）	海外工場支援	取引先から海外工場支援の為、全
部品⇒部品	取引先（資本関係なし）	不具合対応の為	取引先から不具合対応の為、検査
部品⇒部品	取引先（資本関係なし）	生産変動に伴う人員調整	経営者の横の繋がりにて要請
部品⇒部品	得意先（資本関係なし）	人材育成	従業員のモチベーションを高める
部品⇒部品	系列会社（資本関係あり）	技術支援	系列会社間での生産技術の向上を
部品⇒部品	得意先（資本関係なし）	余剰人員の働き先確保	系列会社間での生産技術の向上を
部品⇒部品	取引先（資本関係なし）	余剰人員の働き先確保	グループ会社で人手不足が生じて
部品⇒部品	—	生産変動に伴う人員調整	行政を通じて、余剰人員となって
部品⇒部品	—	生産変動に伴う人員調整	財団法人産業雇用安定センター
部品⇒部品	系列会社（資本関係あり）	新人教育	人事部門まで受入可否確定
部品⇒部品	取引先（資本関係あり）	専門的業務の応援	販社のフロント業務の知識がある
部品⇒部品	—	人手不足の解消	特需に対する地域企業からの人員



今後も引き続き好事例を集約し、共有を図っていく

【【B-2「ベストプラクティス(好事例)の集約・展開」】】

東京トヨペット株式会社が新車店舗併設型保育所をオープン

施設名	認可型	ベリーベアー西馬込
	企業主導型	ぶ〜ぶキッズまごめ
設立の背景	地域貢献や、グループ従業員の働きやすさ向上を目的に、店舗建て替えのタイミングで設立を決定	
特徴	・東京トヨペット馬込店に併設 ・駅から徒歩1分の好立地で、出勤時に子供を預け、帰宅時に引き取るという運用が可能 ・認可型保育所と企業主導型保育所の二つの運営形態	

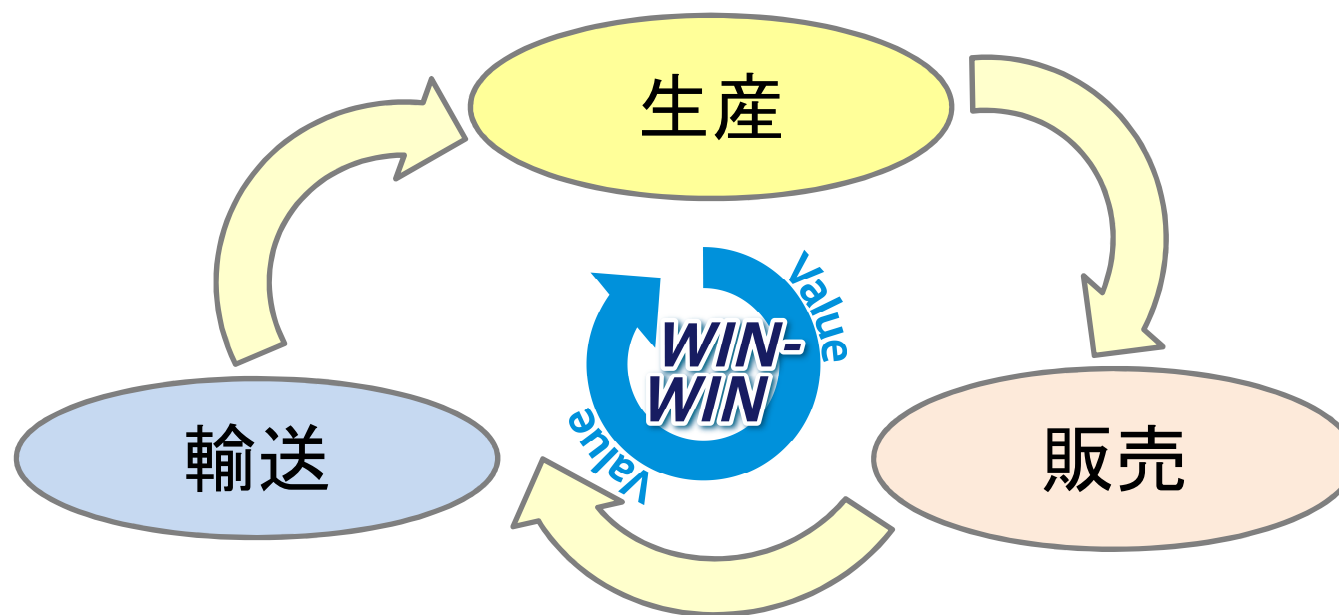
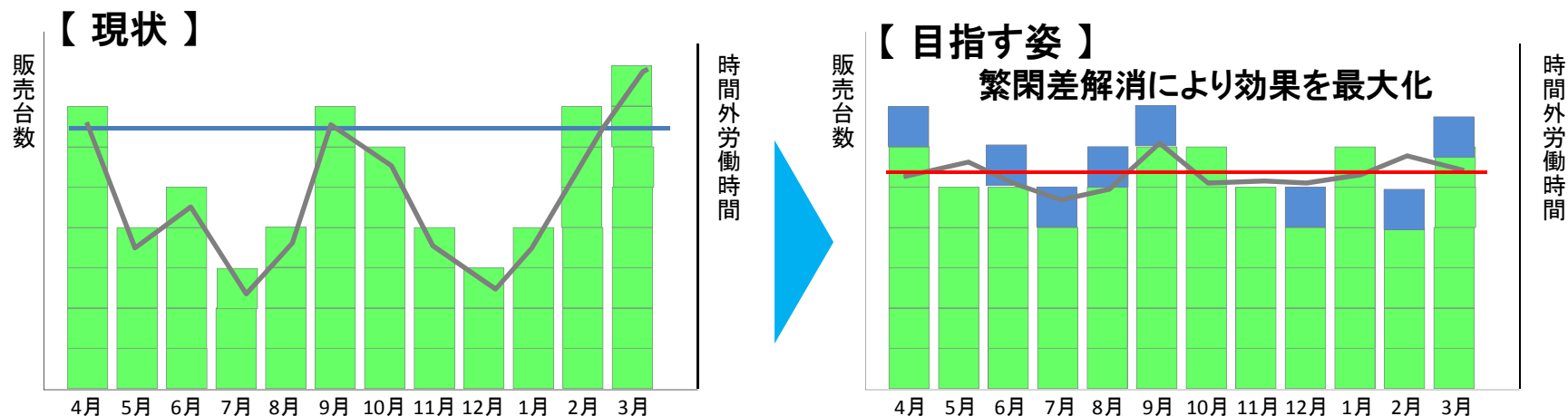


子供の安全に配慮し、園の入口を車の出入り口から完全に分離



将来に亘り選ばれる施設をめざし、内装にこだわった造り

【B-5 月間・年間における繁閑差の解消】



繁閑差の解消により生産・輸送・販売の生産性向上及び働き方改善を図る

【B-7 車輛輸送に関する制度課題への取り組み】

適正運賃の收受
に向けた対応

新車回送（自走）の
高速道路走行時に
おける割引料金の
適用

車両制限令の
規制緩和

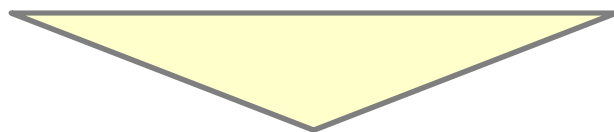
時間外労働時間の
上限規制
に向けた対応

他産別や経営者団体、仲間の議員と連携し、政策実現を目指す

【B-7 車輛輸送に関する制度課題への取り組み】 大型車駐車スペースの確保

【課題感】

一般および高速道路における大型車駐車場に乗用車が駐車することにより、ドライバーの健康・安全の確保、安全運行の確立に影響



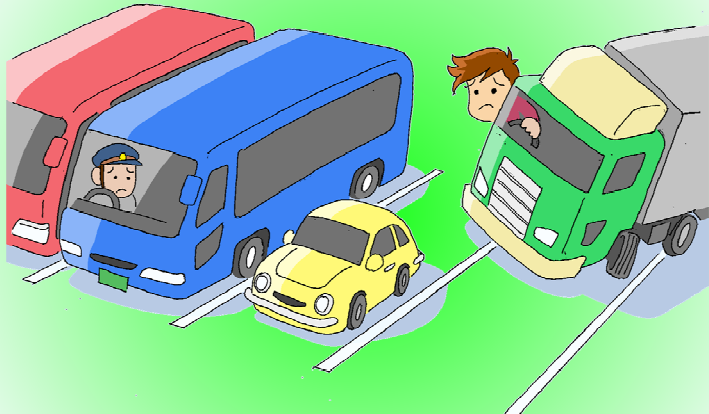
【具体的取り組み案】

組合員としてできる駐車マナーやルールの徹底を図り、大型車駐車場の確保する活動を、組織運動として実施

よりよい交通社会へ 

マナーUP!

指定の駐車エリアに駐車しよう!



大型トラックの専用スペースに小型車を止めてしまうと、大型トラックのドライバーは休憩を取れず、休憩ができなかったことが居眠り運転や漫然運転につながって事故の原因になることもあります。

車種ごとに駐車区分があります

小型車	大型車	障がい者用	トレーラー	二輪車
-----	-----	-------	-------	-----

 自動車総連

 JAFホームページ
SA・PAを便利に利用する方法は?

大型車駐車場の確保を目的に、自動車総連独自の取り組みを展開

■テーマ毎の具体的な取り組みを推進

具体的に活動が進んでいるテーマについては、継続して取り組むとともに、【B-3カレンダーの統一に向けた検討】や、【B-5月間・年間における繁閑差解消】など、業種横断テーマとして、各部会にて議論を深め、具体的取り組みに落とし込む

■各種労使会議での意見交換

各部会での議論状況などを踏まえ、付加価値の最適循環をテーマに、各種労使会議にて意見交換を実施

■「2018年自動車産業フォーラム」の開催

昨年のフォーラム以降の行政、経営者団体、自動車総連の取り組み内容をフォローアップするとともに、自動車産業の全体底上げと連携強化に向けた意思合せをする場として、2018年自動車産業フォーラムを開催予定

開催日時：2018年7月11日（水）13:00～15:30

開催場所：ANAインターコンチネンタルホテル東京

関係各位の引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします